

信州やまなみ国スポ上田市実行委員会 第1回 総務企画専門委員会



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

日時：令和7年11月4日（火）午後1時30分

場所：上田市役所本庁舎5階 大会議室

信州やまなみ国スポ上田市実行委員会

第 1 回 総務企画専門委員会 次第

1 開 会

2 委員紹介

3 委員長あいさつ

4 報告事項

報告事項 1 信州やまなみ国スポの概要

報告事項 2 上田市開催基本方針

報告事項 3 上田市開催推進総合計画

報告事項 4 上田市実行委員会専門委員会規程

報告事項 5 「わたSHIGA輝く国スポ」及び
「青の煌めき あおもり国スポ」競技別リハーサル大会 視察報告

5 議 事

第 1 号議案 信州やまなみ国スポ上田市広報基本計画（案）

第 2 号議案 信州やまなみ国スポ上田市市民運動基本計画（案）

第 3 号議案 信州やまなみ国スポ上田市観光・おもてなし基本計画（案）

6 その他事項

今後のスケジュール

7 そ の 他

8 閉 会

信州やまなみ国スポ上田市実行委員会

総務企画専門委員会 委員名簿

【委員19人】

(順不同・敬称略)

	選出区分	機関・団体名	役職名	氏 名
1	学 校 関 係	上田市校長会	上田市立北小学校教頭	三井 将志
2		上小高等学校長会	会長	吉澤 健二
3	ス ポ ー ツ ・ 競 技 関 係	上田市スポーツ推進委員会	会長	児玉 嗣夫
4	産 業 ・ 経 済 関 係	上田商工会議所	事務局長 兼 中小企業相談所長	唐澤 信広
5		上田市商工会	事務局長	谷仲 英彦
6		真田町商工会	統括経営支援員	小山 俊行
7	宿 泊 ・ 観 光 関 係	一般社団法人信州上田観光協会	事務局長	宮沢 順也
8		信州うえだ農業協同組合	代表理事組合長	眞島 実
9	社 会 団 体 関 係	上田市自治会連合会	会長	中村 彰
10		社会福祉法人上田市社会福祉協議会	常務理事 兼 事務局長	中村 栄孝
11		上田市ボランティア連絡協議会	会長	上原 より子
12	学 校 関 係	公立大学法人長野大学	学長	小林 淳一
13		学校法人北野学園 上田短期大学	課長	岩元 智子
14	市 関 係	上田市政策企画部政策企画課	政策企画課長	清住 忠広
15		上田市政策企画部学園都市推進室	学園都市推進室長	清住 忠広
16		上田市政策企画部広報課	広報課長	宮島 礼子
17		上田市産業振興部商工課	商工課長	竹内 繁弘
18		上田市文化スポーツ観光部観光シティプロモーション課	観光シティプロモーション 課長	宮沢 順也
19		上田市教育委員会事務局学校教育課	学校教育課長	渡辺 太輔

令和10年に「信州やまなみ国スポ」が開催されます！

- 昭和53年(1978年)の「やまびこ国体」からちょうど50年目となる、
令和10年(2028年)に「信州やまなみ国スポ」(第82回国民スポーツ大会)が
開催されます。 【大会会期】 令和10年10月1日(日)～11日(水)

1 上田市開催競技

※ 第27回全国障害者スポーツ大会の市内開催競技はありませんが、情報発信等を行っていきます。

	競技名	種 別	開催施設
①	ソフトテニス	全 種 別 ➢ 少年男女/成年男女	上 田 古 戦 場 公 園 テ ニ ス コ ー ト
②	ラグビーフットボール	全 種 別 ➢ 15人制少年男子/7人制成年男子/7人制女子	ア ン ダ ー ア ー マ ー 菅 平 サ ニ ア パ ー ク
③	ハンドボール	少年男子 ➢ 千曲市・東御市との共催	自 然 運 動 公 園 総 合 体 育 館
④	軟式野球	成年男子 ➢ 松本市・諏訪市・茅野市・佐久市との共催	長 野 県 営 上 田 野 球 場

2 今後のスケジュール (予定)

	時 期	内 容	(国スポ開催県)
①	令和 6年 8月	第82回国民スポーツ大会上田市準備委員会 設立	(佐 賀 県)
②	令和 7年 7月	長野県開催の正式決定・大会会期の決定 ➢ 信州やまなみ国スポ上田市実行委員会に改組	(滋 賀 県)
③	令和 8年 7月～8月	第47回北信越国民スポーツ大会	(青 森 県)
④	令和 9年 5月～8月頃	第82回国民スポーツ大会 競技別リハーサル大会	(宮 崎 県)
⑤	令和10年 10月	第82回国民スポーツ大会	(長 野 県)

上田市 文化スポーツ観光部 国民スポーツ大会準備室



〒386-0012

上田市中心4-9-1 上田市勤労者福祉センター2階

電 話 0268-23-3620・3621(直通)

F A X 0268-26-6024

E-mail kokuspo@city.ueda.nagano.jp

信州やまなみ国スポ（第82回国民スポーツ大会）の開催準備経過

※ 色付きセルは市関係分

年 度	月	内 容
平成 29 年度	5	知事、県教育長、（公財）県体育協会専務理事、（公財）県障がい者スポーツ協会常務理事が文部科学大臣あてに、第 82 回国民体育大会及び第 27 回全国障害者スポーツ大会開催要望書を提出
	7	（公財）日本体育協会理事会において、2027 年の第 82 回国民体育大会の開催地として長野県が内々定
	12	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会設立総会・第 1 回総会及び第 1 回常任委員会を開催
平成 30 年度	10	第 82 回国民体育大会のソフトテニス（全種別）、ラグビーフットボール（全種別）開催に伴う内諾書の提出
	11	第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会第 2 回常任委員会において、ソフトテニス（全種別）、ラグビーフットボール（全種別）の上田市開催が内定（会場地市町村第 1 次選定）
令和元年度	7	第 82 回国民体育大会のハンドボール（少年男子）、軟式野球（成年男子）開催に伴う内諾書の提出
		第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会第 3 回常任委員会において、ハンドボール（少年男子）、軟式野球（成年男子）の上田市開催が内定（会場地市町村第 2 次選定）
令和 2 年度	6	（公財）日本スポーツ協会、（公財）日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁、鹿児島県の 4 者が、令和 2 年の大会開催延期に合意
	10	日本スポーツ協会国体委員会で長野県国体の 1 年延期が決定
令和 4 年度	7	中央競技団体正規視察（ラグビーフットボール）
	11	中央競技団体正規視察（軟式野球）
	1	スポーツ基本法の一部を改正する法律が施行され、令和 6 年の第 78 回佐賀県大会から「国民スポーツ大会」に名称変更
		中央競技団体正規視察（ハンドボール・ソフトテニス）
令和 5 年度	7	（公財）日本スポーツ協会の理事会において、令和 10 年の第 82 回国民スポーツ大会の開催地として長野県が内定
令和 6 年度	8	第 82 回国民スポーツ大会上田市準備委員会設立総会・第 1 回総会を開催
令和 7 年度	7	（公財）日本スポーツ協会の理事会において、令和 10 年の第 82 回国民スポーツ大会の開催地として長野県が正式決定
	8	第 82 回国民スポーツ大会上田市準備委員会第 2 回総会・信州やまなみ国スポ上田市実行委員会第 1 回総会を開催
	11	信州やまなみ国スポ上田市実行委員会第 1 回専門委員会（総務企画、競技式典、宿泊衛生、輸送交通）を開催

第 8 2 回国民スポーツ大会上田市開催基本方針

1 基本方針

第 8 2 回国民スポーツ大会の開催により市民のスポーツへの理解を深め、生涯を通じて気軽にスポーツに親しめる環境づくりと、スポーツを通した「健幸都市」づくりを推進するとともに、全国から訪れる多くの方々に向けて豊かな自然や歴史、文化、食など上田市の魅力を発信し、地域の活性化につなげる大会とします。

また、国民スポーツ大会を単にスポーツの祭典にとどめることなく、上田市のスポーツ振興を図る絶好の機会と捉え、市民一人ひとりが、年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で大会に参画することにより、スポーツ文化の発展に寄与する大会を目指します。

2 実施目標

(1) 市民参加・協働による大会

国民スポーツ大会の成功に向け、市民、行政、関係機関・団体、企業など、上田市に関係するすべての方々が一丸となって大会を盛り上げていくとともに、喜びと感動を分かち合い、地域の活力を創り出す大会を目指します。

(2) 上田市の魅力を発信する大会

全国から訪れる多くの方々を心のこもった“おもてなし”でお迎えし、上田市の豊かな自然や歴史、文化、食などの魅力を発信することにより、上田市をまた訪れたいと思っていただける大会を目指します。

(3) 生涯スポーツの推進につながる大会

国民スポーツ大会の開催を契機として、スポーツが持つ意義や効果の浸透を図り、「だれもが・いつまでも」気軽にスポーツに親しみ、大会後も夢と希望にあふれ、生涯スポーツの推進につながる大会を目指します。

(4) 競技スポーツの振興につながる大会

トップレベルの選手のプレーに触れ、競技スポーツへの関心を高めることにより、競技人口の増加、競技力の向上を図るとともに、指導者や次世代の育成など、将来にわたる競技スポーツの振興につながる大会を目指します。

(5) スポーツに関わるすべての人を応援する大会

競技を「する」選手、競技を「みる」観客、大会を「ささえる」関係者が様々な関わりを持ち、お互いの活動に接することにより、すべての参加者が「つながり」や絆を感じられる大会を目指します。

第 8 2 回国民スポーツ大会上田市開催推進総合計画

第 8 2 回国民スポーツ大会の成功に向け、市民の総力を結集し、スポーツを通した「健幸都市」づくりを推進するとともに、地域の活性化につながる大会となるよう、上田市開催基本方針に沿った開催推進総合計画を定めるものとする。

1 基本方針

(1) 総務企画

長野県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「長野県等」という。）との連携のもと、円滑な大会運営を行うため、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

(2) 財務

長野県等との連携、相互協力のもと創意工夫を凝らした魅力あふれる大会を目指し、適切かつ効率的な財務の運営を図る。

(3) 広報

大会に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、上田市の豊かな自然や歴史、文化、食などの魅力を全国に発信する。

(4) 市民運動

市民一人ひとりが大会の開催等に向けて、積極的に参加する機運を高め、様々な形で参画することで、大会を盛り上げていく。

(5) 観光・おもてなし

選手、監督をはじめ、上田市を訪れる方々を温かく迎え、また訪れたいと思っただけよう心こもった“おもてなし”を提供する。

(6) 競技

長野県等との連携のもと、競技会の円滑な運営を図り、競技に必要な用具等については、可能な限り現有のものを活用するなど効率的に整備する。

(7) 式典

長野県等と十分に協議し、簡素化・効率化を図りつつも、創意工夫を凝らした温かみのある式典の運営に努める。

(8) 施設

国民スポーツ大会競技施設基準に基づき、既存施設の有効活用に努めながら、必要な施設の整備を図るとともに、大会終了後の施設利用にも配慮した整備を行う。

(9) 宿泊

選手、監督をはじめ、大会関係者の宿泊については、宿泊施設等と連携し、安全で快適な宿泊の確保を図り、受入体制に万全を期する。

(10) 医事・衛生

大会に関わるすべての方々の健康を確保するとともに、大会を快適な環境のもとで開催するため、長野県等と緊密に連携し、医事・衛生体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

上田市の交通事情を勘案し、交通事業者及びその他関係機関と緊密に連携し、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努める。また、公共交通機関の利用を推進するなど、交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 警備・消防

競技会場その他大会関係施設における治安の確保や、非常時における緊急対応に万全を期するため、警察・消防その他関係機関と連携しながら、警備・消防体制の確立を図る。

2 年次計画

第82回国民スポーツ大会上田市開催推進総合計画（年次計画）は、別表のとおりとする。

第82回国民スポーツ大会上田市開催推進総合計画【年次計画】

年 度		令和6年度（4年前）	令和7年度（3年前）	令和8年度（2年前）	令和9年度（1年前）	令和10年度（開催年）			
開催県		佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県	長野県			
主 要 行 事		国民スポーツ大会準備室 設置	【7月】本大会開催・会期決定 日本スポーツ協会 総合視察	【8月頃】北信越大会 開催	リハーサル大会 開催	【9月～10月】本大会 開催			
準備組織	市	準備委員会 設立	実行委員会へ移行	大会実施本部班編成					
		大会実施本部設置							
	準備委員会・実行委員会	準備委員会設立総会・第1回総会 開催 第1回 常任委員会 開催 専門委員会規程 策定 各専門委員会 設置	【8月】準備委員会 第2回総会 開催 実行委員会 第1回総会 開催 総務企画専門委員会 開催 競技式典専門委員会 開催 宿泊衛生専門委員会 開催 輸送交通専門委員会 開催	【5月】実行委員会 第2回総会 開催 第2回 常任委員会 開催	【5月】実行委員会 第3回総会 開催 第3回 常任委員会 開催	【5月】実行委員会 第4回総会 開催 第4回 常任委員会 開催 【2月】実行委員会 解散総会 開催			
		各計画・要項の策定・改正							
		総務企画 専門委員会	① 総務企画	県準備委員会との連絡調整 開催推進総合計画 策定	県準備（実行）委員会との連絡調整 開催推進総合計画 進行管理 日本スポーツ協会総合視察対応	大会運営ガイドライン策定 関係機関・団体協力要請 大会関係者数把握 大会関係者服飾 拾得物・遺失物要項策定	大会本部運営マニュアル作成 お成り実施要領作成 お成り内容調整 お成り本番 リハ大会関係者服飾 リハ大会拾得物・遺失物 取扱実施	本大会関係者服飾 本大会拾得物・遺失物 取扱実施	
				② 財務	県準備委員会との連絡調整	リハーサル大会開催経費積算 協賛取扱要項・基準 策定	本大会開催経費積算 リハーサル大会予算編成 企業協賛募集・謝意の対応 保険加入要項策定	本大会予算編成 リハーサル大会予算執行・決算書作成 リハーサル大会保険加入	本大会予算執行・決算書作成 本大会保険加入
					③ 広報	広報啓発活動の推進	広報基本計画 策定 横断幕・懸垂幕設置（7月・12月）	・ホームページの開設・各種情報発信 ・各種デザイン図及び県申請（随時） 広報物品作成・掲示・各イベントブース出展・啓発イベントの開催 大会服飾製作業務委託 記念品・国スボグッズ作成・配布 カウントダウンボード作製・設置 報道対応マニュアル検討	リハ大会ポスター冊子作成 大会報告書編成方針決定 報道対応マニュアル作成
			④ 市民運動			市民運動基本計画 策定 ボランティア募集要項 策定	市民運動の推進 ボランティア募集・業務計画策定・配置 学校観戦実施要項策定・参加調査 学校観戦割振り 学校観戦バス手配 応援のぼり旗作成・掲示 炬火イベント実施要領作成	学校観戦本番 炬火イベント実施	
				⑤ 観光・おもてなし			観光・おもてなし基本計画 策定	観光・おもてなし要項策定 案内所・休憩所等設置要項策定 売店設置要項策定 歓迎装飾物品等作成 花育でリレー（試行栽培）実施	観光・おもてなし実施 リハーサル大会案内所・休憩所等設置 リハーサル大会売店設置 本大会案内所・休憩所等設置 本大会売店設置 花育でリレー（本栽培）実施

第82回国民スポーツ大会上田市開催推進総合計画【年次計画】

年 度		令和6年度（4年前）	令和7年度（3年前）	令和8年度（2年前）	令和9年度（1年前）	令和10年度（開催年）
開催県		佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県	長野県
競技式典 専門委員会	⑥ 競技	競技会会期の調整	競技運営基本計画 策定	競技別実施要項策定		競技別プログラム作成
		第2次競技用具調査	リハーサル大会開催基本計画 策定	リハーサル大会開催実施要項策定	リハーサル大会競技役員の委嘱	組み合わせ抽選会開催
			競技用具の基本計画策定	北信越大会補助	リハーサル大会競技係員の委嘱	本大会競技役員の委嘱
			競技用具の整備・調達		リハーサル大会用具準備	本大会競技係員・補助員の委嘱
			プロポーザル仕様書作成	競技会場プロポーザル仕様書作成	会場設営プロポーザル	会場設営プロポーザル
	⑦ 式典		式典基本計画 策定	競技別式典実施要項策定	リハーサル大会開閉会式実施	本大会開閉会式実施
				競技会招待者範囲案作成	リハーサル大会表彰式実施	本大会表彰式実施
	⑧ 施設		競技会場レイアウト調整	会場等実施設計業務委託	リハーサル大会競技施設設営	本大会競技施設設営
			施設整備基本計画 策定	施設整備実施要項策定		
		練習会場・アップ会場の調整				
宿泊衛生 専門委員会	⑨ 宿泊		宿泊基本計画 策定	競技別宿泊要項策定	リハーサル大会配宿	本大会配宿
				リハ・本大会弁当調達実施要項策定	リハーサル大会弁当調達	本大会弁当調達
				観光ガイドブック・マップ 検討	観光ガイドブック・マップ 作成	観光ガイドブック・マップ 配布
					リハーサル大会配宿業務委託	本大会配宿業務委託
			仮配宿シミュレーション			
	⑩ 医事・衛生		医事・衛生基本計画 策定	医療機関・各種団体との連携調整		
				医療救護対策要項・マニュアル策定	リハーサル大会救護本部・救護所設置	本大会救護本部・救護所設置
				防疫実施要項・マニュアル策定	リハーサル大会医師等確保、当番表作成	本大会医師等確保、当番表作成
			食品衛生対策要項 策定	食品衛生実施マニュアル策定	廃棄物処理計画作成	廃棄物処理実施
			環境衛生対策要項 策定	環境衛生実施マニュアル策定		
輸送交通 専門委員会	⑪ 輸送・交通		輸送・交通基本計画 策定	輸送・交通実施要項、マニュアル策定	リハーサル大会輸送本部設置	本大会輸送本部設置
				輸送計画シミュレーション	交通ダイヤ等作成	交通整理必携作成
				リハ大会輸送計画作成	関係車両の把握・許可車証発行	
				移動用バス、タクシーの確保	交通案内図、標識の作成	
	⑫ 警備・消防		警備・消防基本計画 策定	警備・消防実施要項策定	リハーサル大会警備・消防本部設置	本大会警備・消防本部設置
					関係者把握、ID作成	警備・消防必携作成

※準備委員会第 2 回総会（令和 7 年 8 月 6 日開催）で
可決された、会則改正後の内容としています。

信州やまなみ国スポ上田市実行委員会専門委員会規程

（趣旨）

第 1 条 この規程は、信州やまなみ国スポ上田市実行委員会会則（令和 6 年 8 月 7 日施行）
第 13 条第 3 項の規定にもとづき、信州やまなみ国スポ上田市実行委員会専門委員会（以下
「専門委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

（専門委員会の名称等）

第 2 条 専門委員会の名称及び信州やまなみ国スポ上田市実行委員会常任委員会からの付託
及び委任事項は、別表のとおりとする。

（役員）

第 3 条 専門委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1 名
- (2) 副委員長 若干名

（役員の選任等）

第 4 条 委員長及び副委員長は、専門委員のうちから信州やまなみ国スポ上田市実行委員会
会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

2 役員及び委員は、無報酬とする。

（役員の職務）

第 5 条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故のあるとき、又は欠けたときはあらかじめ
委員長が指名した副委員長が、その職務を代理する。

（会議）

第 6 条 専門委員会は必要に応じて委員長が招集する。

2 専門委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれにあたる。

3 専門委員会は、専門委員の過半数の出席がなければ開催し、議決することはできない。
ただし、専門委員会に出席することができない専門委員は、あらかじめ通知された事項に
ついて、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。この場合におい
て、当該専門委員は、出席したものとみなす。

4 専門委員会の議事は、出席した専門委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加
わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 委員長は、必要に応じて専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くこと

ができる。

- 6 委員長は、必要があると認めるときは、専門委員に事前に送付した議案に対し、書面をもって表決を求め、その結果を専門委員会の議決に代えることができる。

(専門部会)

第7条 専門委員会は、運営上必要があるときは、専門委員会に専門部会を設置し、専門的事項について調査研究等を行わせ、その結果を報告させることができる。

- 2 専門部会の部会委員は、会長が委嘱する。

- 3 第3条から第6条までの規定は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中、「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「専門委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。

- 4 部会委員の任期は、専門委員の任期の例による。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営に関し必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が別に定める。

附 則

この規程は、令和7年2月10日から施行する。

別表（第2条関係）

名称	付託事項	委任事項
総務企画専門委員会	1 総務企画及び財務に関すること。 2 広報及び市民運動に関すること。 3 観光及びおもてなしに関すること。 4 他の専門委員会に属さない事項に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
競技式典専門委員会	1 競技に関すること。 2 式典に関すること。 3 施設に関すること。 4 その他競技式典に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
宿泊衛生専門委員会	1 宿泊に関すること。 2 医事及び衛生に関すること。 3 その他宿泊衛生に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
輸送交通専門委員会	1 輸送及び交通に関すること。 2 警備及び消防に関すること。 3 その他輸送交通に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。

わたSHIGA輝く国スポ視察報告

1 視察先一覧

視察競技	視察先	視察期間
ソフトテニス	長浜市	10月2日(木)～7日(火)
ハンドボール	彦根市、近江八幡市	
ラグビーフットボール	野洲市	
軟式野球	近江八幡市、草津市、甲賀市、東近江市	



識別用品



協賛横断幕



草津市役所エレベーター



プロシードアリーナHIKONE階段装飾



無料ドリンクコーナー



応援のぼり旗



応援のぼり旗



カウントダウンボード



フォトスポット



学校観戦



飾花



キッチンカー



売店



お成り（長浜市 ソフトテニス競技会場）



ソフトテニス競技会場（長浜城テニスガーデン）



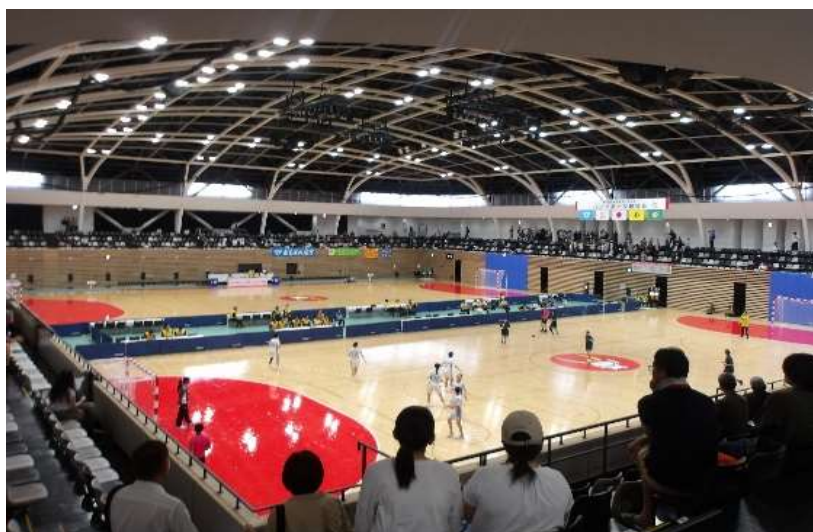
ソフトテニス会場 仮設テント・プレハブ



ソフトテニス競技会場 仮設観客スタンド



ハンドボール競技 開始式



ハンドボール競技会場（プロシードアリーナHIKONE）



ハンドボール競技会場 トイレの松やに対策



ラグビーフットボール競技会場（滋賀県希望が丘文化公園）



ラグビーフットボール競技 表彰式



ラグビーフットボール競技会場（視察員・報道員席、ドクター、レフリー席）



軟式野球競技会場（甲賀市民スタジアム）

第79回国民スポーツ大会 軟式野球競技会(成年男子)トーナメント表

【会 期】令和7年10月4日(土)～令和7年10月7日(火) 4日間
 【開催会場】令和7年10月3日(金)午後4時からクレフィール退席
 ①競技第1日 10月4日(土) ③競技第3日 10月6日(月)
 ②競技第2日 10月5日(日) ④競技第4日 10月7日(火)

A 東近江市ひばり公園運動場スタジアム
 B 甲賀市民スタジアム
 C 兼子グリーンスタジアム
 D 守山市民球場
 E 日野町木谷公園運動場
 F カローラ球場はちまつスタジアム (近江/亀市立運動公園野球場)

トーナメント表の概要: 大会は4日間、4つの会場で行われます。トーナメント表は、各チームの対戦相手、試合時間、および進出状況を示しています。各チームの進出状況は、トーナメント表の右側に記載されています。

軟式野球競技 トーナメント表

本日の試合

3塁側 第1試合 1塁側
 宮城県 0 - 2 静岡県
 第2試合
 富山県 - 島根県
 第3試合
 宮城県 2位 8位 茨城県 - 兵庫県

大会進行状況: 各チームの試合結果と進出状況を示しています。各チームの進出状況は、大会進行状況の右側に記載されています。

軟式野球競技 試合結果表示（随時更新）



関係者用弁当（事前申し込み）



ごみの分別



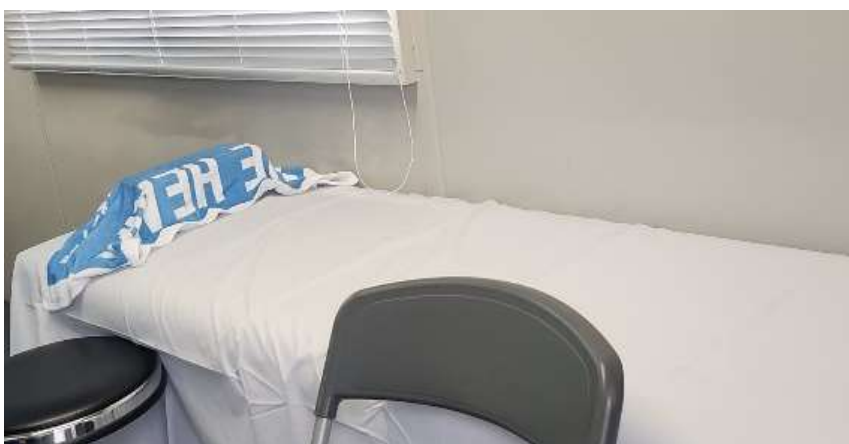
ごみ集積所



ソフトテニス競技会場 運営用プレハブ（実施本部、救護本部）
（ソフトテニス競技会場の救護本部には、保健師 2 名が待機）



救護用品



救護本部の簡易ベッド



シャトルバス乗降所



シャトルバス発着場所



臨時駐車場



お成り警護（草津市 バスケットボール競技）



金属探知検査ゲート

青の煌めき あおもり国スポ 競技別リハーサル大会 視察報告

1 視察先一覧

視察競技	視察先	視察期間
ソフトテニス	青森市	7月25日（金）～27日（日）
ハンドボール	青森市	8月 8日（金）～10日（日）



案内看板



テニスコート全景



受付の様子

ソフトテニス会場



仮設テントの様子



監督・選手控えテント



メーカーテント



救護テント（本部テントと一体のプレハブ）



青森市のぼり旗



売店



無料ドリンクコーナー



仮設トイレ



案内看板



マエダアリーナ



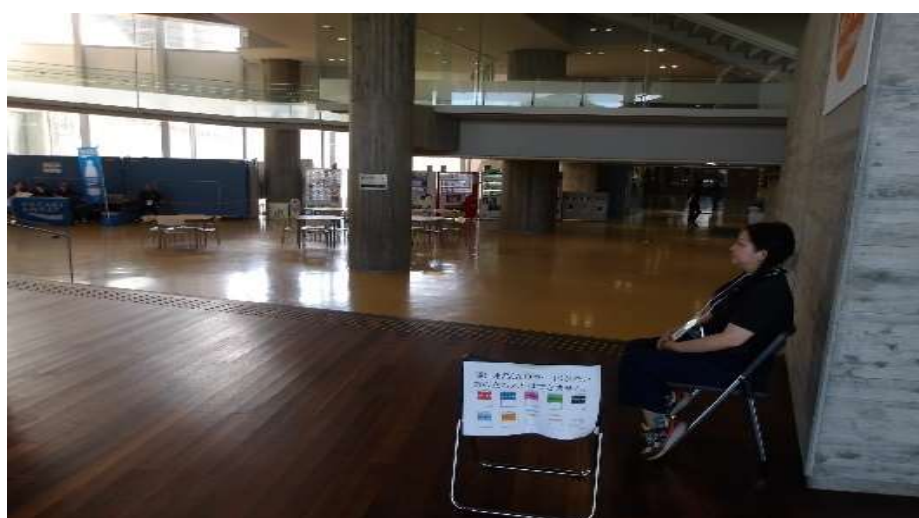
盛運輸アリーナ



オフィシャル席の様子



無料ドリンクコーナー



AD（入場許可証）規制エリア



選手・監督控室（仮設）



おもてなしコーナー



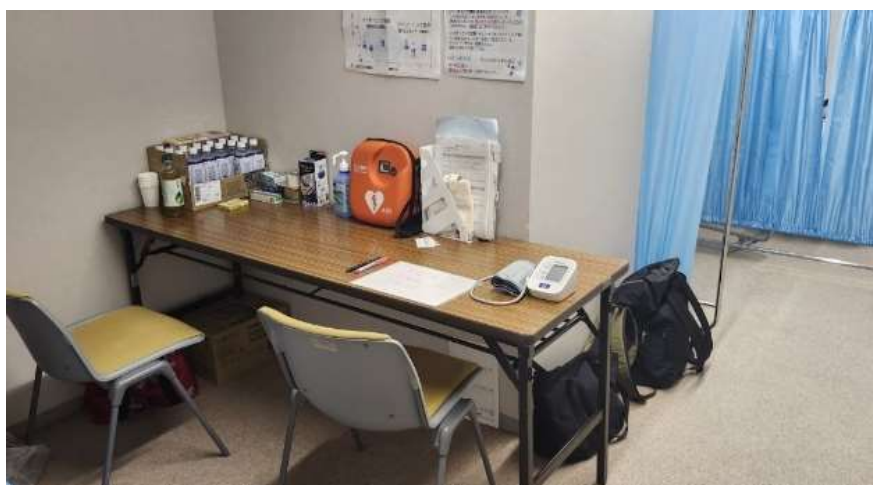
おもてなしノベルティ



本部の様子



記録本部・筆耕室



救護室

信州やまなみ国スポ上田市広報基本計画（案）

1 目的

第 8 2 回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」における、上田市の広報については「第 8 2 回国民スポーツ大会上田市開催推進総合計画」に基づき、市民の関心や参加意欲を高めるため、多様なメディアを活用し、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、上田市の豊かな自然や歴史、文化、食などの魅力を全国に発信する。

2 内容

(1) 愛称、スローガン等による広報

大会を象徴する愛称、スローガン等の活用により、市民への周知を図る。

ア 愛称、スローガン等の活用

イ マスコットキャラクターの活用

(2) 各種広報物品による広報

愛称、スローガン、マスコットキャラクター等を用いた、各種印刷物や広報用物品を作成する。

ア 広報うえだ、関係機関等の刊行物等への掲載

イ ポスター、パンフレット等の作成

ウ 広報用物品の作成、配布

(3) 多様なメディアによる広報

多様なメディアを活用し、広域的な情報の発信や提供を行う。

ア ホームページや SNS 等、インターネットによる情報発信

イ 新聞、テレビ、ラジオ等による広報

(4) イベントによる広報

広報イベントを開催するとともに、関係機関及び関係団体等のイベントと連携し、効果的な情報発信を行う。

ア 広報イベントの開催

イ 上田市及び関係機関等が開催するイベントへのブースの設置

ウ 上田市の PR 活動との連携

(5) 屋外広告物による広報

競技会場や公共施設等に看板等を効果的に設置し、大会開催を広く周知する。

ア 横断幕、懸垂幕、のぼり旗等の活用

イ カウントダウンボード、案内板等の活用

(6) 大会報告書による広報

準備経過、開催状況、競技記録等の記録及び保存のため、大会報告書を作成し、後世に伝える。

信州やまなみ国スポ上田市市民運動基本計画（案）

1 目的

第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」における、上田市の市民運動については「第82回国民スポーツ大会上田市開催推進総合計画」に基づき、市民一人ひとりが積極的に参加する機運を高め、様々な形で参画することで大会を盛り上げていくとともに、喜びと感動を分かち合い、地域の活性化につなげる。

2 内容

(1) 市民一人ひとりの力で盛り上げる大会

市民一人ひとりが、様々な形で大会に参画し、喜びと感動を共有できる大会とする。

- ア ボランティアへの参加促進
- イ 競技会場における観戦、応援の促進
- ウ 広報イベントの開催

(2) おもてなしの心で迎える大会

全国から訪れる多くの方々を心のこもった“おもてなし”でお迎えし、上田市をまた訪れたいと思っていただける大会とする。

- ア 明るく元気なあいさつと親切な対応
- イ すべての選手に対する温かな声援による応援
- ウ 各競技会場等への横断幕、応援のぼり旗、飾花等による歓迎

(3) 上田市の魅力を発信する大会

全国から訪れる多くの方々に向けて、上田市の豊かな自然や歴史、文化、食などの魅力に触れてもらうことにより、上田市の魅力を全国に発信する大会とする。

- ア 上田市の自然、歴史、文化、食などの魅力発信
- イ 上田市の観光情報の発信

(4) 生涯スポーツの推進につながる大会

大会を契機として、スポーツが持つ意義や効果の浸透を図り、「だれもが・いつまでも」気軽にスポーツに親しみ、生涯スポーツの推進につながる大会とする。

- ア 各種スポーツイベントやレクリエーション等への参加
- イ 大会をはじめとする各種競技会における観戦・応援

信州やまなみ国スポ上田市観光・おもてなし基本計画（案）

1 目的

第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」における、上田市の観光・おもてなしについては「第82回国民スポーツ大会上田市開催推進総合計画」に基づき、選手、監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下「大会関係者等」という。）を温かく迎え、また訪れたいと思っていただけるよう心のこもった“おもてなし”を提供する。

2 内容

(1) 歓迎装飾の実施

開催機運や大会関係者等への歓迎ムードの向上のため、競技会場や主要駅等に歓迎装飾を行う。

(2) 案内所の設置

大会関係者等の便宜を図るため、競技会場や主要駅等に案内所を設置し、競技、宿泊、交通、観光、物産等の案内を行う。

(3) 休憩所の設置

大会関係者等の憩いの場、交流の場として、競技会場に休憩所を設置する。

(4) 売店等の設置

大会関係者等の便宜を図るとともに、上田市の物産等の紹介及び販売促進のため、関係団体の協力を得て、競技会場に売店等を設置する。

(5) 接遇意識の高揚

大会関係者等に心のこもった“おもてなし”を提供できるよう、接遇意識の高揚に努める。

(6) 情報の発信・提供

大会関係者等が必要とする情報（競技、宿泊、交通、観光、物産等）が容易に得られるよう、ホームページ、SNS等のインターネット上における情報発信の推進に努め、併せて観光PRの充実を図る。

その他事項

総務企画専門委員会のスケジュール（予定）

年度	上田市	長野県・日本スポーツ協会
令和7年度 （3年前）	○実行委員会第1回総会（8/6開催） ★第1回総務企画専門委員会（11/4開催）	・開催の正式決定 ・大会会期の決定 ・競技別会期の決定
令和8年度 （2年前）	○総会・常任委員会（5月頃開催） ★第2回総務企画専門委員会（日程未定） ・大会運営ガイドライン（案）の審議 ・識別用品整備要項（案）の審議 ・拾得物・遺失物取扱要項（案）の審議 ・協賛取扱要項（案）の審議 ・保険加入要項（案）の審議 ・文化プログラム事業実施要項（案）の審議 ・ボランティア募集要項（案）の審議 ・リハ大会ボランティア業務計画（案）の審議 ・観光・おもてなし要項（案）の審議 ・案内所・休憩所等設置要項（案）の審議 ・売店設置要項（案）の審議 ・歓迎装飾実施要項（案）の審議	
令和9年度 （1年前）	○総会・常任委員会（5月頃開催） ○競技別リハーサル大会の開催 ★第3回総務企画専門委員会（日程未定） ・大会ボランティア業務計画（案）の審議	
令和10年度 （開催年）	○総会・常任委員会（5月頃開催） ○信州やまなみ国スポの開催	

※開催時期や内容はいずれも予定であり、準備の進捗により変動することがあります。

※このほか、必要に応じて、総務企画専門委員をはじめとする関係機関・団体等との連絡・調整を行います。

